

第15 交通安全活動

1 四季の交通安全運動

交通事故をなくす福岡県県民運動本部の主唱により、県警をはじめとした県下60自治体及び135実施機関・団体が交通安全県民運動を実施した。

(1) 春の交通安全県民運動

ア 運動の期間

令和元年5月11日（土）から同月20日（月）までの10日間

イ 運動の重点

- (ア) 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- (イ) 飲酒運転の撲滅
- (ウ) 自転車の安全利用の推進
- (エ) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

ウ 主な活動

- 交通事故死ゼロを目指す日（5月20日）における街頭活動

エ 期間中の交通事故発生状況（数値は集計時の概数）

区分	地区等	合計	地区別				高 速 道路等 (※)
			福岡	北九州	筑豊	筑後	
発生件数（件）		626	299	159	55	104	9
	前年比	-226	-133	-78	-8	-27	±0
死者数（人）		2	0	1	0	1	0
	前年比	-4	±0	±0	-1	-2	-1

(※) 高速道路等とは、高速道路交通警察隊が管轄する道路をいう。

(2) 夏の交通安全県民運動

ア 運動の期間

令和元年7月10日（水）から同月19日（金）までの10日間

イ 運動の重点

- (ア) 飲酒運転の撲滅
- (イ) 子供と高齢者の交通事故防止～横断歩道マナーアップの推進～
- (ウ) 自転車の安全利用の推進

ウ 主な活動

- 通学路を中心とした県下一斉取締り日（7月17日）

エ 期間中の交通事故発生状況（数値は集計時の概数）

区分	地区等	合計	地区別				高 速 道路等 (※)
			福岡	北九州	筑豊	筑後	
発生件数（件）		757	375	200	63	104	15
	前年比	-225	-121	-59	-7	-34	-4
死者数（人）		0	0	0	0	0	0
	前年比	-8	-1	-3	-1	-2	-1

(※) 高速道路等とは、高速道路交通警察隊が管轄する道路をいう。

第15 交通安全活動

(3) 秋の交通安全県民運動

ア 運動の期間

令和元年9月21日(土)から同月30日(月)までの10日間

イ 運動の重点

- (ア) 飲酒運転の撲滅
- (イ) 子供と高齢者の安全な通行の確保
- (ウ) 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- (エ) 高齢運転者の交通事故防止
- (オ) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

ウ 主な活動

- 交通事故死ゼロを目指す日(9月30日)における街頭活動

エ 期間中の交通事故発生状況(数値は集計時の概数)

区分	地区等	合計	地区別				高速道路等 (※)
			福岡	北九州	筑豊	筑後	
発生件数(件)		802	412	196	73	107	14
	前年比	+18	+28	-11	+7	-10	+4
死者数(人)		1	0	0	0	1	0
	前年比	-2	-2	±0	±0	±0	±0

(※) 高速道路等とは、高速道路交通警察隊が管轄する道路をいう。

(4) 年末の交通安全県民運動

ア 運動の期間

令和元年12月11日(水)から同月31日(火)までの21日間

イ 運動の重点

- (ア) 飲酒運転の撲滅
- (イ) 子供と高齢者の交通事故防止～横断歩道マナーアップの推進～

ウ 主な活動

- 横断歩行者等妨害特別取締日(12月16日)
- 自転車特別指導取締(8の日)作戦(12月18日)
- 県下一斉通学路取締り(12月23日)

エ 期間中の交通事故発生状況(数値は集計時の概数)

区分	地区等	合計	地区別				高速道路等 (※)
			福岡	北九州	筑豊	筑後	
発生件数(件)		1,619	785	434	144	231	25
	前年比	-255	-38	-103	-36	-74	-4
死者数(人)		7	3	1	0	3	0
	前年比	-1	-1	±0	±0	+1	-1

(※) 高速道路等とは、高速道路交通警察隊が管轄する道路をいう。

第15 交通安全活動

2 関係機関・団体が実施する交通安全活動への支援

交通関係団体が実施する無事故運動の支援を行うことによって、企業の自主、積極的な交通安全活動を促進するとともに、傘下従業員の交通安全意識の高揚を図った。

また、交通事故をなくす福岡県県民運動本部では、高齢者の交通事故防止に対する関心を高めるため、市区町村において効果的な高齢者の交通安全対策の推進を競わせる「シルバーセーフティコンクール（高齢者無事故運動）」を実施していることから、これに対する支援を行うなど、高齢者の交通事故防止対策の強化を図った。

運動名・期間	表彰種別と表彰数	実施内容
平成30年福岡県トラック協会無事故運動 (主催 福岡県トラック協会) 自 H31. 1. 1 至 H31. 12. 31 (365日間)	本部長表彰 10 交通部長表彰 10	○安全（運行）管理体制の強化 ○顧客の輸送の安全確保 ○プロドライバーの交通安全意識の向上
第36回バス年末年始無事故運動 (主催 福岡県バス協会) 自 H31. 12. 1 至 H32. 1. 31 (62日間)	本部長表彰 2 交通部長表彰 2	○事業主の社会的責任の明確化
平成30年度ハイヤー・タクシー年末年始 交通事故防止活動 (主催 福岡県タクシー協会) 自 H31. 12. 1 至 H32. 1. 31 (62日間)	本部長表彰 4 交通部長表彰（無事故） 4 交通部長表彰（施策優秀） 15 警察署長表彰 54	
福岡県安全運転管理協議会 第37回交通事故防止コンクール 自 H31. 12. 1 至 H32. 1. 31 (62日間)	本部長・安管協会長 10 連名表彰 交通部長・安管協会長 30 連名表彰	○安全運転管理者選任事業所従業員の 交通安全意識の高揚 ○安全運転管理体制の確立
平成30年度シルバーセーフティコンクール (高齢者交通事故防止への取組) 自 H31. 4. 1 至 H32. 3. 31 (366日間)	交通事故をなくす福岡県 県民運動本部長賞 12	○72市区町村参加による高齢者の交通 事故防止を目的として実施

第15 交通安全活動

3 交通安全教育

(1) 対象別実施状況

区分	対象別			高校生	大学生等	高齢者	その他	合計
	子ども	幼児	小学生					
実施回数(回)	673	1,377	165	129	121	1,704	2,115	6,284
対象者数(人)	69,190	111,764	43,111	46,193	21,779	45,803	101,505	439,345

(2) 実施内容

ア 子ども等に対する安全教育

(ア) 子どもに対する安全教育

子どもに対して、正しい歩行方法等について指導したほか、特に幼児に対しては、幼稚園等の保育士、教諭及び保護者を交えた交通安全教育を推進した。

また、子どもと高齢者の世代間交流による交通安全教室を開催するなど、対象に応じたきめ細かな交通安全教育を行った。

(イ) 学生等に対する自転車教育等

主として学生の自転車利用者に対して、交通安全教室において「自転車の正しい(安全な)乗り方」を実技を交えて指導して自転車の安全利用を図った。また、高校生の二輪車運転者に対しては、実技を交えた二輪車交通安全教室を開催するなどの参加・体験・実践型の安全教育を行った。

区分	自転車教育(全対象)	二輪車教育(高校生)
実施回数(回)	1,421	18
対象者数(人)	163,125	2,043

(ウ) 高齢者に対する安全教育

高齢者に対して、参加者の興味を引き講習効果を高めるため、歩行者対策として歩行者シミュレーターを活用した交通安全教室、運転者対策としてドライビングスクールを開催するなどの参加・体験・実践型の講習を積極的に推進するなど、態様に応じた講習を実施し、運転者等の安全意識の向上を図った。

区分	シルバードライビングスクール
実施回数(回)	39
対象者数(人)	996

第15 交通安全活動

4 青少年の交通事故防止対策の推進

(1) 大学生の交通事故防止懇話会

大学生の交通事故を防止するため、平成9年1月、県内40大学に働きかけ「大学生の交通事故防止懇話会」が発足し、年2回学生を指導する学生部と警察関係者による大学生の交通事故防止に関する意見交換を行うなどして、青少年の交通事故防止対策を推進した。

○ 令和元年の実施状況…年2回開催

令和元年9月2日(月)	北支部(福岡県立大学 他10大学等)
令和元年9月3日(火)	南支部(日本経済大学 他33大学等)

5 表彰

永年にわたり地域の交通安全に功労のあった者や安全運転に努めた優良運転者に対し、次のとおり各種の表彰を行った。

(1) 交通栄誉章(警察庁長官と全日本交通安全協会長との連名)及び管区表彰(管区警察局長と九州交通安全協会長との連名)

表彰種別	交通栄誉章緑十字			管区表彰	合計
	金章	銀章	銅章		
受賞者数等	5人	24人	102人	108人 8事業所等	239人 8事業所等

※ 緑十字銅章は、全日本交通安全協会長の単独表彰である。

(2) 福岡県警察本部長と福岡県交通安全協会長との連名表彰

表彰種別	交通安全功労者	優良安全管理者	優良運転者	優良事業者	交通安全優良団体	交通安全優良学校	優良交通安全協会	合計
受賞者数等	32人	13人	85人	7事業所	1団体	3校	2協会	130人 13事業所等

(3) 交通事故をなくす福岡県県民運動本部長表彰

表彰種別	交通安全功労者・団体	優良運転者	シルバーセーフティコンクール	交通安全推進市区町村	合計
受賞者数等	20人 1団体	12人	9団体	15市区町	32人 25市区町等

第15 交通安全活動

6 企業における安全運転管理の推進状況

(1) 安全運転管理者等選任事業所数の年別推移

年別	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
安全運転管理者数 (事業者数)	13,519	13,503	13,577	13,705	13,775	13,898	13,950	14,063	14,217	14,259	14,279
副安全運転管理者数	2,438	2,473	2,505	2,552	2,583	2,678	2,725	2,776	2,866	2,929	2,999
計	15,957	15,976	16,082	16,257	16,358	16,576	16,675	16,839	17,083	17,188	17,278

(2) 安全運転管理者等の実態

区分	使用の本拠数	安全運転 管理者数	副安全運転 管理者数	使用自動車 台数	専従運転者数
令和元年度末現在	14,279	14,279	2,999	188,301	251,859
平成30年度末現在	14,259	14,259	2,929	188,238	251,970
前年比	+20	+20	+70	+63	-111
増減率	+0.1%	+0.1%	+2.4%	+0.0%	-0.0%

(3) 安全運転管理者等選任事業所の交通事故（令和元年中）

ア 発生状況

	発生件数(件)	死者数(人)	負傷者数(人)
全事故	26,936	98	35,077
前年比	-4,343	-38	-6,081
安全運転管理者等選任事業所	811	10	1,043
前年比	-129	±0	-176
対全事故比率	3.0%	10.2%	3.0%

イ 通行目的別発生状況

	発生件数(件)	死者数(人)	負傷者数(人)
業務中の交通事故	555	7	733
前年比	-83	-2	-105
通勤中の交通事故	256	3	310
前年比	-46	+2	-71
計	811	10	1,043
前年比	-129	±0	-176

ウ 違反別発生状況

	発生件数(616件)									
	0	100	200	300	400	500	600	700	800	
信号無視	13									2.1%
最高速度違反	0									0.0%
歩行者妨害等	13									2.1%
徐行場所違反	15									2.4%
交差点安全進行義務違反	15									2.4%
優先通行妨害等	14									2.3%
一時不停止等	3									0.5%
右左折違反	7									1.1%
通行区分	1									0.2%
安全運転義務違反	86									14.0%
その他の違反	449									72.9%

(4) 令和元年度安全運転管理者等講習（法定）実施状況

区分	実施回数	講習対象者	受講者	受講率
安全運転管理者等講習	75	17,104	17,090	99.9